

## 2005 年度 小委員会活動成果報告

(2005 年 2 月 7 日作成)

小委員会名	環境振動測定手法小委員会		主 査 名：伊積康彦 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学本委員会 (環境振動運営委員会)		委員長名：加藤信介 主 査 名：石川孝重
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2009 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境振動測定手法についての事例を収集し、測定手法の体系化を目指す。</li> <li>・2005 年度 文献調査などによる現状の把握。</li> <li>・2006～2007 年度 交通振動等を対象とした測定実験の実施と測定手法の検討。</li> <li>・2008 年度 測定手法の体系化。</li> </ul>		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：公募したが応募者はいなかった。		
	石橋敏久(鹿島) 伊積康彦(鉄道総研) 岡崎道成(リオン) 川久保政茂(東急建設) 小島由紀夫(積水ハウス) 佐野泰之(アクト音響) 富田隆太(日本大学) 花里利一(三重大学) 平尾善裕(小林理研) 平松和嗣(NTTファシリティーズ) 福原博篤(エーアール) 横島潤紀(神奈川県)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2005 年度予算	24,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	なし
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	なし
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日本建築学会大会講演発表(2005 年 9 月)</li> <li>2. 日本騒音制御工学会研究発表会発表(2005 年 9 月)</li> <li>3. I S E V 発表(2005 年 9 月)</li> <li>4. 日本建築学会技術報告集(投稿中)</li> </ol>
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 建築学会大会等で小委員会の活動成果を数多く公表した。</li> <li>2. 交通振動を対象に、測定方法に関する文献等調査を行い整理した。</li> <li>3. 簡易な標準加振源として、JIS A1418-2 の衝撃力特性(2)を有するボールの適用可能性について検討を進めた。</li> </ol>
委員会活動の問題点 ・課題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 2006 年度以降、小委員会として道路交通振動を対象とした測定実験を実施したいと考えているが、適当な実施箇所が見つからない。今後、運営委員会、他小委員会の協力も得ながら、測定実験実現を目指したい。</li> </ol>

\* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。